

## 【天橋立のある海園都市】

地域おこし活動を通じてビジネスチャンスを見つけてみませんか  
～地域を知るところから起業までサポートします～

## 宮津市地域おこし協力隊5名を募集!!

(宮津市地域おこし協力隊募集要領)

宮津市は、京都府の北部、丹後半島の基部に位置し、日本三景『天橋立』を中心に両翼のように市域が広がり、日本海に面した美しい海岸線が続いています。

日本海沿岸の交易の拠点として古くから栄え、京都府北部（丹後地方）の中心都市として発展してきました。豊かな海の幸や、高評価の丹後コシヒカリに代表される大地の恵みなど、歴史や食などの地域資源に恵まれた地域であり、年間約300万人の観光客が訪れる全国有数の観光のまちです。

近年では、京都縦貫自動車道などの高速道路網により都市圏と直結。京都市から70分、大阪圏から約100分、名古屋圏から180分余りの距離になるなど、ますます便利になっています。

一方で、地方が共通して抱える人口減少や高齢化は本市においても進行しています。地域の活力を支える「若い力」、よそ者視点での「事業アイデア」、地域に眠る「資源」を組み合わせ、ビジネスを創り上げていただきます。



### 【地域おこし協力隊に求めるもの】

『地域に喜ばれるビジネスを始めてみたい方を募集します』

地域資源を使った産品開発・販売、旅行商品・体験商品の企画・造成・催行、空き家・空き店舗を使ったお店、新規就農など、新たな視点と発想で、地域の人々と力を合わせて意欲的にチャレンジしていただける方を求めています。

起業経験がある方でも、ない方でも、宮津市を良く知っている方でも、全然知らない方でも、地域での仲間づくりから起業まで、地域と一緒に頑張れる「やる気」のある人はぜひ応募して下さい。市も全力でサポートします。

### 【起業する際に活用可能な本市独自支援】

宮津市内の空き家・空き店舗を活用し、新規出店する方。

- ①空き家等店舗改修支援：新規出店する店舗の改修経費の1/2を支援（上限100万円）
- ②観光商業化支援（店舗運営支援） 新規出店の立ち上げ支援として、店舗運営費の1/2を支援（最大150万円） ※①とのセットメニューとなります。②のみの活用は出来ません。

## 1. 募集内容（仕事・業務内容・募集人数）

「応募者提案型（2名）」と「市から提示する地域おこし（地域産業おこし1名、観光地魅力創造1名）」の2つのタイプで起業を目指す隊員を募集します。

### 1 提案型地域おこし協力隊【募集人数 2名】

次の分野から、応募者が希望する分野を選択し、自身が考えている起業アイデアをご提案下さい。

- ① 産品開発
- ② 観光振興
- ③ 農林水産
- ④ 空き家、空き店舗活用
- ⑤ その他（上記以外の分野で応募者が希望するもの）

なお、以下の流れを柱に、隊員の希望分野に関連する内容で、隊員と市、地域の方々が話し合いながら、地域を知るところから起業までの活動プログラムを構築していきます。（最長3年）

① 研修期間 [市役所を軸に活動]	応募時の選択分野に応じて、市役所担当課を主な勤務地とし、主に地域と交流する（触れ合う）事業のサポートを務める
② 地域住民のサポート [地域を軸に活動]	住民主体の活動に参加し、自身で地域の課題、ニーズに触れると共に、地域とのネットワークを構築
③ 起業研修 [知識の習得と仲間づくり]	創業セミナーなど起業に向けた各種研修会を受講
④ 地域活動への参画 [地域活動の運営に参画]	地域や主たる活動内容を絞り込み、地域の運営に参画し、自身の思いや考えを地域の人と意見交換し、地域おこし活動を地域の人と共につくりあげる
⑤ ビジネスプランの検討 [起業に向けた試行]	商品開発、市場調査、適地調査などを行うと共に、イベント等でのお試し出店など、実証実験を行い、自身のビジネスプランをブラッシュアップ
⑥ 起業準備	資金調達、設備・備品整備、従業員採用、許認可手続等、材料調達ルートの確保、生産体制の確保、開業広報など
⑦ 事業開始	

### 2 地域産業おこし協力隊【募集人数 2名】

ホンモロコの養殖栽培・商品化、竹チップ等の活用、ワサビ栽培など【募集人員1名】

宮津市の上宮津地区において、地域の方々が取り組まれているホンモロコの養殖栽培及び販売加工などを中心に、森林資源や観光資源を活かした新たな産業おこしと定住、並びに交流人口を増やす地域おこしの諸活動に汗を流していただく活動です。

具体的には、生産現場の活動をメインとし、“知恵と汗”を道具に、“よそ者の視点”を武器に、次のような活動に従事していただきます。

- 地域資源の活用による新しい産業おこし

- ・京都府立海洋高校の養殖試験栽培の成果を踏まえたホンモロコの本格養殖栽培と商品化の取組
- ・間伐材や竹のチップ化による新たな産業おこし
- ・わさび栽培の取組

#### ○ 地域の元気づくり活動

- ・上宮津地域会議、上宮津 21 夢会議（地域団体）、上宮津地区公民館による地域活性化の取組に参画

#### ○ その他

- ・ホームページ等による地域の情報発信活動
- ・その他、地域のイベント、都市との交流事業の運営・企画支援活動

### オリーブの栽培管理・拡大など【募集人員 1 名】

宮津市では、農林水産業・商工業が、観光業と連携し、地域産業の元気づくり、新たな特産品として、オリーブの本格栽培に取り組んでいます。

地域おこし協力隊の業務は、主に、生産現場で、オリーブの栽培管理、生産拡大のほか、特産品づくりや地域ブランドづくりなどに汗を流していただく活動です。

具体的には、生産現場の活動をメインとし、“知恵と汗”を道具に、“よそ者の視点”を武器に、次のような活動に従事していただきます。

#### ○ 地域資源の活用に向けた生産活動

- ・由良地区でオリーブを栽培するグループの活動支援  
(Facebook [由良オリーブを育てる会](#)を参照)

#### ○ 地域の元気づくり活動

- ・地域ボランティア活動等の参画・支援

#### ○ その他

- ・各種情報ツールを活かした地域の情報発信活動
- ・その他、地域のイベント、都市との交流事業の運営・企画支援活動

### 3 観光地魅力創造協力隊【募集人数 1 名】

地域おこし協力隊の業務は、天橋立観光協会とともに、着地型旅行商品の造成や体験型観光の推進など、滞在型観光への転換を図るための取組を加速していただく活動です。

具体的には、現場の活動をメインとし、“知恵と汗”を道具に、“よそ者の視点”を武器に、次のような活動に従事していただきます。

#### ○ 地域資源を活用した「体験商品」の企画、立案、造成、催行・インストラクト

- ・天橋立アクティビティセンターの活動支援

#### ○ 地域資源を活用した「旅行商品」の企画、立案、造成、催行

- ・天橋立ツアーセンターの活動支援

#### ○ 住民・他産業事業者等と連携した観光地域づくり

- ・講演会、ワークショップ等の開催支援

#### ○ その他

- ・各種情報ツールを活かした観光情報発信活動
- ・地域のイベントへの参加等

## 2. 募集対象

(1) 次のいずれかに該当する者

ア 京都府宮津市以外（過疎地域に該当する市町村の地域等を除く。）に住所を有する方

イ 2年以上3年以内の地域おこし協力隊経験を有し、かつ、地域おこし協力隊の解嘱の日から1年以内の方（アに該当する者を除く。）

(2) 平成29年4月1日現在で、年齢20歳以上45歳以下の方

(3) 普通自動車運転免許を有し、実際に運転ができる方

(4) パソコン(ワード、エクセル、パワーポイントなど)の一般的な操作ができる方

(5) 採用後、宮津市に居住し、住民票の異動ができる方

(6) 心身ともに健康で、契約期間を全うする意思のある方

## 3. 委嘱予定日

①「提案型地域おこし協力隊」 平成29年10月以降

②「地域産業おこし協力隊」「観光地魅力創造協力隊」 合格通知受領日から、おおむね1か月後

※いずれの協力隊も、合格者と市で協議し決定します。

## 4. 任期等

(1) 任期 委嘱日から平成30年3月31日まで

(ただし、活動状況を勘案し、年度ごとに更新し、3年を限度に任期を延長します。)

(2) 形態 「宮津市地域おこし協力隊設置要綱」に基づき、市長が委嘱します（雇用契約は結びません。)

## 5. 活動時間・活動日

(1) 活動時間は、原則として1日8時間です。

(2) 活動日は、原則として1月20日です。

## 6. 待遇・福利厚生等

(1) 報償費 208,000円（月額）

雇用保険には加入いたしません。また、健康保険料及び年金保険料は、各自でご負担いただきます。

(2) 住居は、宮津市が斡旋した物件に居住する場合に限り、市が家賃を負担（負担額の上限あり）します。ただし、生活に必要な光熱水費等は、隊員の負担とします。

(3) 活動に使用する車両等は、宮津市が準備し、これを貸与します。

- (4) 隊員の転入等に係る費用は、個人負担となります。
- (5) その他、待遇等に関する事項は、その都度協議して決定します。

## 7. 応募方法

- (1) 提出書類      ① 宮津市地域おこし協力隊応募用紙    1部  
                         ② 住民票の抄本（本籍、続柄は表示不要）    1通
- (2) 提出先      次へ直接持参又は郵送してください。  
                         〒626-8501 京都府宮津市字柳縄手 345-1  
                         宮津市企画部 企画政策課 企画調整係
- (3) 提出期限      平成29年6月30日（金）必着

## 8. 選考方法

- (1) 一次選考  
書類選考の上、結果を平成29年7月上旬に応募者全員へ文書で通知します。
- (2) 面談  
一次選考による合格者を対象に、平成29年7月中頃を目途に面談を行います。  
詳細は、一次選考の結果通知と併せてお知らせします。面談は、「東京会場」「大阪会場」で行う予定としておりますが、面談者の所在地によっては変更する可能性があります。（会場までの旅費は、各自で負担していただきます。）
- (3) 二次選考  
面談終了者を対象に、平成29年7月末を目処に面接を行います。  
詳細は、面談終了後にお知らせします。面接は、宮津市役所で行います。（宮津市までの旅費は、各自で負担していただきます。）  
※最終審査結果は平成29年8月上旬（予定）に文書で通知します。

## 9. その他

「提案型地域おこし協力隊」に係る予算は、9月市議会での審議を予定しております。市議会での予算可決を受けて正式なものになることをご了承ください。

## 10. 問合せ先等

〒626-8501 京都府宮津市字柳縄手 345-1  
宮津市企画部 企画政策課 企画調整係  
Tel : 0772-45-1664 FAX : 0772-22-8480  
E-mail : k-tyousei@city.miyazu.kyoto.jp  
URL : <http://www.city.miyazu.kyoto.jp>